

自分の住む地域の外国人医療のことを話しましょう

昨年、入院している外国人患者さんのところに、通訳ボランティア、医療ボランティアの 2 人で行き、お話をし、3 人のストレスが緩和したか否かの研究をしています。お話しをして、入院している外国人患者さんのストレスを和らげる、また、通訳ボランティアの方が病院に、親しむことができるとよいと思い、はじめました。

今回は、同じ地域に住む方々から、外国人医療についての話しを聞こうと思います。南米の方、アジアの方、様々な方が住んでいますこの地域で、外国人医療のこれからについて、皆さんと考えることができればと思います。(外国人医療を考える会 第 10 回 ワークショップを兼ねます。)

1. 話題提供

1) 医療通訳への入り口としてのお話ボランティア-外国人入院患者のストレス緩和-

発表者: ブラジル・ポルトガル語大学講師, 静岡市多文化共生懇話会会長,
外国人のための無料健康相談と検診会医療通訳ボランティア
ホリウチ アリッセ イズミ さま

外国人のための無料健康相談と検診会 医療ボランティア
訪問看護ステーション ふれあい 大塚 みちよ さま

静岡済生会総合病院地域医療センター 岩崎圭介 さま

静岡県立大学看護学部 前野真由美



2) 外国人のための無料健康相談と検診会の 20 年

発表者: 外国人のための無料健康相談と検診会 代表 榎本 信雄 さま

3) 静岡県在住のムスリムの方と医療

発表者: 静岡多文化共生審議会委員

インドネシア語通訳, 外国人のための無料健康相談と検診会 医療通訳ボランティア エフィ グスティ ワフユニ さま

2. これからのこと

～解決策～アイデア～等々

是非、ご参加ください。当日、会場へお越しください。

日時 2018 年 1 月 28 日(日)14:00~16:00

会場 JR 静岡駅ビル パルシェ 7 階 第3会議室(静岡市葵区黒金町49)

対象 外国人医療に関心のある方どなたでも

参加無料

医療通訳への入り口としてのお話ボランティア 研究メンバー

前野真由美(静岡県立大学看護学部)、高畑幸(静岡県立大学国際関係学部)、岩崎圭介(静岡済生会総合病院地域医療センター)、前野竜太郎(常葉大学健康科学部)、濱井妙子(静岡県立大学看護学部)、水野かほる(静岡県立大学国際関係学部)、副島里美(静岡県立大学短期大学部)、加山勤子(静岡県国際交流協会)

後援 外国人のための無料健康相談と検診会

問い合わせ 静岡県立大学看護学部 前野真由美(まへのまゆみ)

TEL/FAX 054-202-2678 E-mail maeno@u-shizuoka-ken.ac.jp